

使いかた(パスワード設定／認証)

起動パスワードを登録する

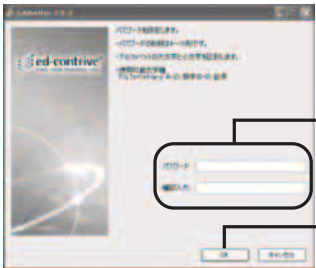
⚠️ご注意 【お使いになる前にお読みください】の[ご確認していただく事項]をお読みになり、予めSdshelter 2.0 Vを利用できる環境にしてから以下の手順を行ってください。

本製品をはじめてパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワードの初期登録を行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 認識されるまでしばらく待ちます。
3. オフィス内ドライブまたはオフィス外ドライブがインストールされている場合はパスワード設定画面が自動的に表示されます。表示されない場合は[マイコンピュータ(コンピュータ)]内の[MANAGE_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])内の[SDS2V.exe]をダブルクリックします。※Windows 7 / Vistaで、ユーザーアカウント制御(UAC)が有効設定のパソコンの場合、確認画面が表示されることがあります。続ける場合には確認画面の内容を十分に確認した上で[続行]ボタンを押してください。
4. 管理ウィザードに従って、任意のパスワードを設定します。



①[次へ]をクリックします



②Sdshelter 2.0 V 管理者ツールにて設定したポリシーに従って設定します。

③[OK]をクリックします。

パスワード登録完了後、次項の[Sdshelter 2.0 Vを起動する]の手順4以降の方法でご使用ください。

Sdshelter 2.0 Vを起動する

初期登録の済んだ本製品をパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワード認証を行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 認識されるまでしばらく待ちます。
3. オフィス内ドライブまたはオフィス外ドライブがインストールされている場合はパスワード認証画面が自動的に表示されます。表示されない場合は[マイコンピュータ(コンピュータ)]内の[MANAGE_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])内の[SDS2V.exe]をダブルクリックします。※Windows 7 / Vistaで、ユーザーアカウント制御(UAC)が有効設定のパソコンの場合、確認画面が表示されることがあります。続ける場合には確認画面の内容を十分に確認した上で[続行]ボタンを押してください。
4. 以下の画面が表示されますので、設定したパスワードを入力します。



パスワード認証が成功すると、[USER_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])にアクセス可能となります。

5. [マイコンピュータ(コンピュータ)]内の[USER_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])をダブルクリックします。

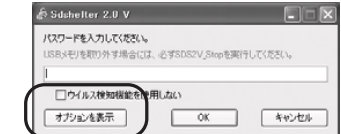
以上でパスワード認証は完了です。[USER_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])がハードディスクなどと同様にデータの読み書きができるようになります。

📌メモ 初めのご利用時、パスワード認証成功後にウイルス検知機能のアクティベーション画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。詳しくは「Trend Micro USB Security for Biz クイックスタートガイド」をお読みください。※ウイルス検知機能に対応していないOSでは、アクティベーション画面は表示されません。

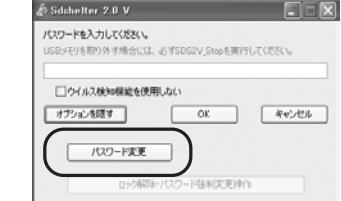
パスワードの変更

パスワードを変更する場合は、以下の手順で行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 認識されるまでしばらく待ちます。
3. オフィス内ドライブまたはオフィス外ドライブがインストールされている場合はパスワード認証画面が自動的に表示されます。表示されない場合は[マイコンピュータ(コンピュータ)]内の[MANAGE_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])内の[SDS2V.exe]をダブルクリックします。※Windows 7 / Vistaで、ユーザーアカウント制御(UAC)が有効設定のパソコンの場合、確認画面が表示されることがあります。続ける場合には確認画面の内容を十分に確認した上で[続行]ボタンを押してください。
4. 以下の画面が表示されたら[オプションを表示]ボタンをクリックします。



5. [パスワード変更]ボタンをクリックします。



📌メモ [ロック解除・パスワード強制変更操作]ボタンはSdshelter 2.0 V 管理者ツールを使って機能を有効にした場合のみ有効になります。

6. 新しいパスワードを設定します。



①現在のパスワードを入力します。

②新しいパスワードを入力します(2箇所)。

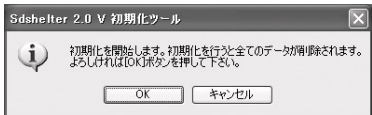
③[OK]をクリックします。

以上でパスワード変更は完了です。

初期化ツールを使用する

⚠️ご注意 初期化した場合には、USBメモリ内の既存データは全て失われます。初期化ツールをご利用になる前に、USBメモリ内にお客様の必要なデータが残っていないかご確認の上、初期化を行ってください。初期化ツールはコンピュータの管理者権限を持つアカウントでのみご利用いただけます。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。※オフィス内ドライブまたはオフィス外ドライブがインストールされているパソコンでは、パスワード設定もしくはパスワード認証画面が自動的に表示されますので、必ずキャンセルしてください。
2. 初期化ツールをダブルクリックします。
3. データ削除に関する確認画面が表示されますので、[OK]をクリックします。



4. 初期化が開始されます。初期化中、Sdshelter 2.0 Vのドライブに関連するウィンドウが表示されることがありますが、初期化が完了するまではSdshelter 2.0 Vを抜かず、操作も行わないようにしてください。

5. 完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

ウイルス検知機能を一時的に無効にする

Sdshelter 2.0 Vのウイルス検知機能を一時的に無効にした状態で使用したい場合は以下の手順に沿って使用してください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 認識されるまでしばらく待ちます。
3. オフィス内ドライブまたはオフィス外ドライブがインストールされている場合はパスワード認証画面が自動的に表示されます。表示されない場合は[マイコンピュータ(コンピュータ)]内の[MANAGE_DRV](Windows 2000は[リムーバブルディスク])内の[SDS2V.exe]をダブルクリックします。※Windows 7 / Vistaで、ユーザーアカウント制御(UAC)が有効設定のパソコンの場合、確認画面が表示されることがあります。続ける場合には確認画面の内容を十分に確認した上で[続行]ボタンを押してください。

4. パスワード入力画面の[ウイルス検知機能を使用しない]をチェックします。



5. パスワードを入力し、認証に成功するとウイルス検知機能を使用せずにユーザードライブにアクセス可能となります。

本製品の取り外しかた

本製品をパソコンから取り外すときは、下記の手順で行ってください。

📌メモ パソコンの電源がOFFのときは、そのまま取り外せます。

1. Sdshelter 2.0 V利用中に開いたアプリケーション、ファイル、フォルダ等を閉じてください。※開いたまま、終了作業を実行するとエラーになります。
2. 管理用ドライブ内の[SDS2V_Stop.exe]をダブルクリックします。



3. 「アプリケーションの初期化中」が表示され、取り外し処理が行われます。

4. 「アプリケーションの初期化中」が消えたら、Sdshelter 2.0 Vを取り外してください。

⚠️ご注意 アクセ斯拉ンプが点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。記録されているデータが破損する恐れがあります。

その他

- 本紙はイーディーコントライブ株式会社の著作物です。したがって、本紙の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品および本紙の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。既に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本製品に含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 本製品のソフトウェアのソースコードについては、いかなる場合もお客様に開示、使用許諾をいたしません。また、ソースコードを解明するために本製品のソフトウェアを解析し、逆アセンブリや逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングをすることを禁止します。
- 書面による事前の承諾を得ずに本製品のソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っていません。
- 本製品は「外国為替および外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可申請等の手続きが必要になる場合があります。
- 本製品は医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性が要求される設備や機器に組み込んだるの使用は意図されておりません。これらのシステムや設備等に本製品を使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。また、高い信頼性が要求される機器や電算機システム等の用途に使用するときには、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全に行なってください。
- 本製品の使用に際しては、本紙に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。本製品を運用した結果の他への影響については、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証していません。また、データの復旧作業もお受けしていません。本製品がUSBメモリ等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本紙に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータは必ず別のメディア(ハードディスク等)に定期的にバックアップを作成してください。お客様が、本紙の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破損し、損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 動作環境下であっても、特定のハードウェアまたはソフトウェア(セキュリティソフト等)に起因する動作不具合が発生する場合があります。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社の故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の製品価格と同額を上限といたします。
- イーディーコントライブロゴは、イーディーコントライブ株式会社の商標です。本紙に記載されている他社名、他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本紙の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- TREND MICRO、及びTrend Micro USB Securityは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

切り取り

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

イーディーコントライブ株式会社
〒160-0022
東京都新宿区新宿6丁目24番20号ウエルシップ東新宿9F

お名前	フリガナ
ご住所	〒
TEL:	() —

製品名	
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

切り取り